

# 平成28年輸出生産実態調査結果（確報）【概要版】

## 1 調査概要

- (1) 調査対象 従業者10人以上の県内全製造業事業所（3,226事業所）  
 (2) 調査方法 郵送調査による  
 (3) 調査時点 平成28年12月31日

## 2 調査結果の概況

### (1) 輸出出荷額等

- 平成28年の輸出出荷額は、7,272億9,053万円となっており、前年の7,684億3,041万円に比べて、411億3,988万円、5.4%減少しています。  
 ○平成28年に輸出実績があった事業所は、412事業所となっており、前年の410事業所に比べて、2事業所、0.5%増加しています。

### (2) 業種別の動き〔表－1、図－1参照〕

- 業種別をみると、電子、生産用機械、電気の順となっています。  
 ○上位は機械系7業種が占め、輸出出荷額の合計は、本県全体の輸出出荷額の89.7を占めています。

業種別	輸出額	構成比(%)	対前年増減	対前年比(%)
1 生産用機械	2,299億2,877万	31.6	+ 134億2,403万	106.2
2 電子	2,056億1,226万	28.3	▲ 44億436万	97.9
3 電気	853億3,725万	11.7	+ 8,765万	100.1
4 輸送	523億8,981万	7.2	▲ 174億1,702万	75.0
5 はん用機械	359億8,638万	4.9	▲ 67億5,252万	84.2
6 情報	234億7,907万	3.2	▲ 53億7,266万	81.4
7 業務用機械	199億468万	2.7	▲ 76億9,211万	72.1

（注）四捨五入しているため、構成比の合計は必ずしも一致しません。

### (3) 仕向地（輸出先）別の動き〔表－2、図－2参照〕

- 国（地域）別出荷額をみると、中国（香港を含む。）、アメリカ、台湾の順となっており、中国（香港を含む。）の1位は9年連続となっています。

業種別	輸出額	構成比(%)	対前年増減	対前年比(%)
1 中国	1,410億8,576万	19.4	▲ 132億4,642万	91.4
（うち香港）	535億5,002万	7.4	+ 151億8,492万	139.6
2 アメリカ	1,346億1,444万	18.5	▲ 104億8,956万	92.8
3 台湾	526億4,829万	7.2	+ 66億1,725万	114.4
4 韓国	409億8,199万	5.6	▲ 9,312万	121.3
5 ドイツ	401億7,888万	5.5	▲ 41億9,583万	90.5

- 地域別出荷額をみると、アジア、北米、西欧の順となっており、アジアが本県全体の輸出出荷額の59.6%を占めています。

業種別	輸出額	構成比(%)	対前年増減	対前年比(%)
1 アジア	4,332億4,668万	59.6	+ 161億4,534万	103.9
2 北米	1,363億5,848万	18.7	▲ 125億2,227万	91.6
3 西欧	1,150億2,099万	15.8	▲ 182億8,954万	86.3

### 3 調査結果

#### (1) 輸出出荷額等

○平成28年の輸出出荷額は、7,272億9,053万円となっており、前年の7,684億3,041万円に比べて、411億3,988万円、5.4%減少しています。

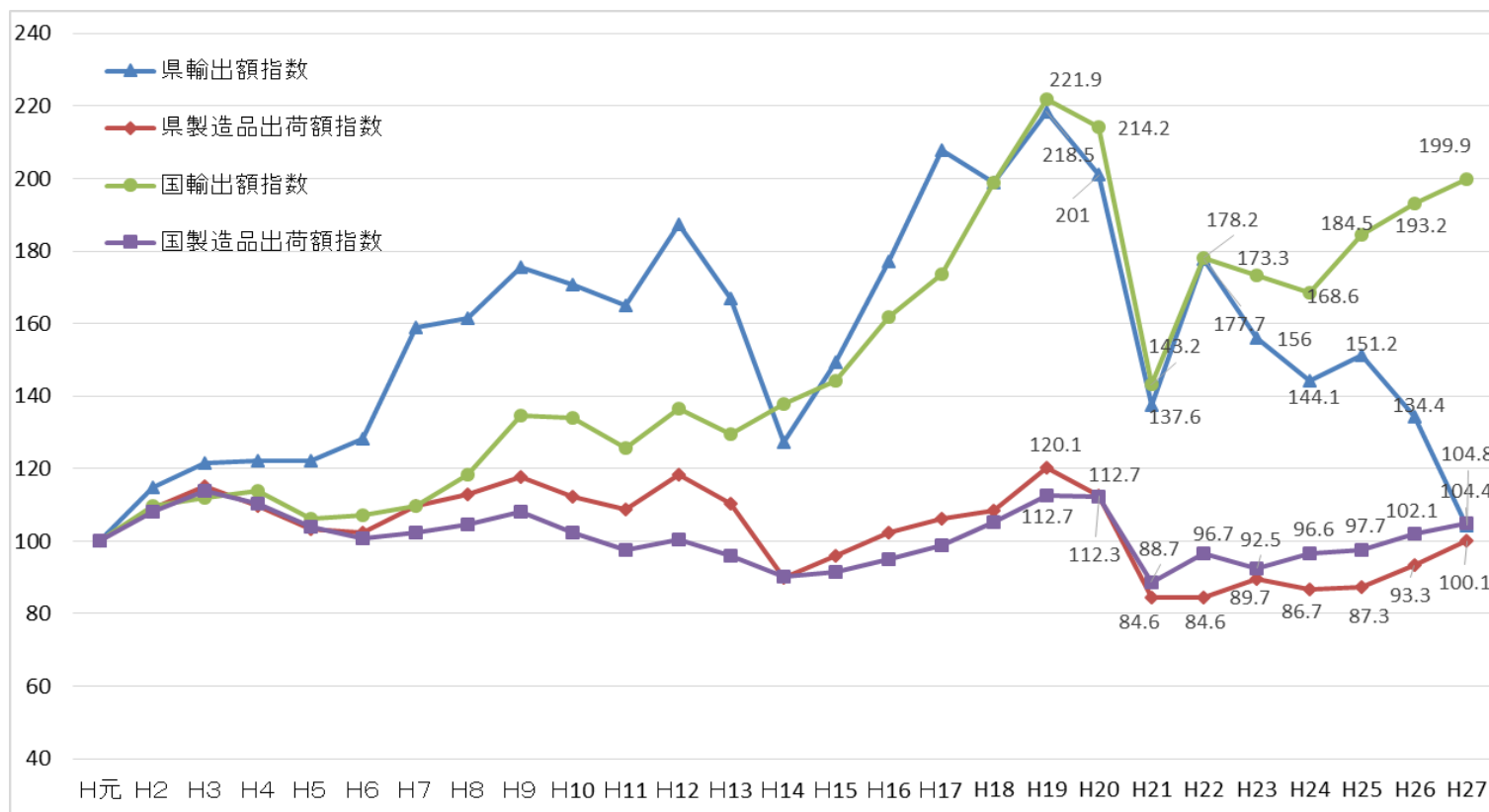
○平成28年に輸出実績があった事業所は、412事業所となっており、前年の410事業所に比べて、2事業所、0.5%増加しています。

○平成28年の本県の製造品出荷額等に対する輸出出荷額の割合は12.8%と、平成27年の13.5%を0.7ポイント下回っています。

表－1 製造品出荷額等に占める輸出出荷額の割合

年	製造品出荷額等 A		Aの対象事業所 (所)	輸出出荷額 B		Bの該当事業所 (所)	輸出出荷額の製造品出荷額等に占める割合B/A (%)
	(万円)	対前年比 (%)		(万円)	対前年比 (%)		
平成27年	570,793,571	107.3	3,226	76,843,041	77.2	410	13.5
平成28年	570,015,467 (-778,104)	99.9	3,226 (±0)	72,729,053 (-411,398)	94.6	412 (+2)	12.8 (▲0.7)

- (注) 1 製造品出荷額等及び輸出出荷額とも従業者10人以上の事業所  
 2 平成26年の製造品出荷額等は確報値(「工業統計調査結果確報」県企画振興部)  
 3 ( )内は対前年比増減



- (注) 1 長野県の輸出出荷額・製造品出荷額等は従業者10人以上の事業所、全国の製造品出荷額等は従業者4人以上の事業所  
 2 平成19年調査から、製造以外の活動を把握するため、その他収入等の調査項目が追加されたことにより、製造品出荷額等の時系列に不連続が生じていますので、平成18年以前の数値とは接続していません。

(資料) 「工業統計調査結果報告書」(「平成27年工業統計調査結果確報」) 県企画振興部  
 「貿易統計」財務省  
 「工業統計調査」(「平成27年工業統計確報」) 経済産業省

(2) 業種別の動き

○業種別をみると、電子、生産用機械、電気の順となっています。

○上位は機械系7業種が占め、輸出出荷額の合計は、本県全体の輸出出荷額の89.7を占めています。

表－2 業種別輸出出荷額

業種	平成28年			平成27年			
	輸出出荷額 (万円)	構成比 (%)	対前年比 (%)	輸出出荷額 (万円)	構成比 (%)	対前年比 (%)	
機械系7業種	はん用機械	3,598,638	4.9	84.2	4,273,890	5.6	77.6
	生産用機械	22,992,877	31.6	106.2	21,650,474	28.2	120.6
	業務用機械	1,990,468	2.7	72.1	2,759,679	3.6	130.5
	電子	20,561,226	28.3	97.9	21,001,662	27.3	79.2
	電気	8,533,725	11.7	72.7	8,524,960	11.1	123.6
	情報	2,347,907	3.2	81.4	2,885,173	3.8	11.9
	輸送	5,238,981	7.2	134.0	6,980,683	9.1	82.9
	小計	65,263,822	89.7	95.9	68,076,521	88.6	74.2
その他の業種	7,465,231	10.3	85.2	8,766,520	11.4	112.1	
合計	72,729,053	100.0	94.6	76,843,041	100.0	77.2	

図2－1(1) 業種別輸出出荷額

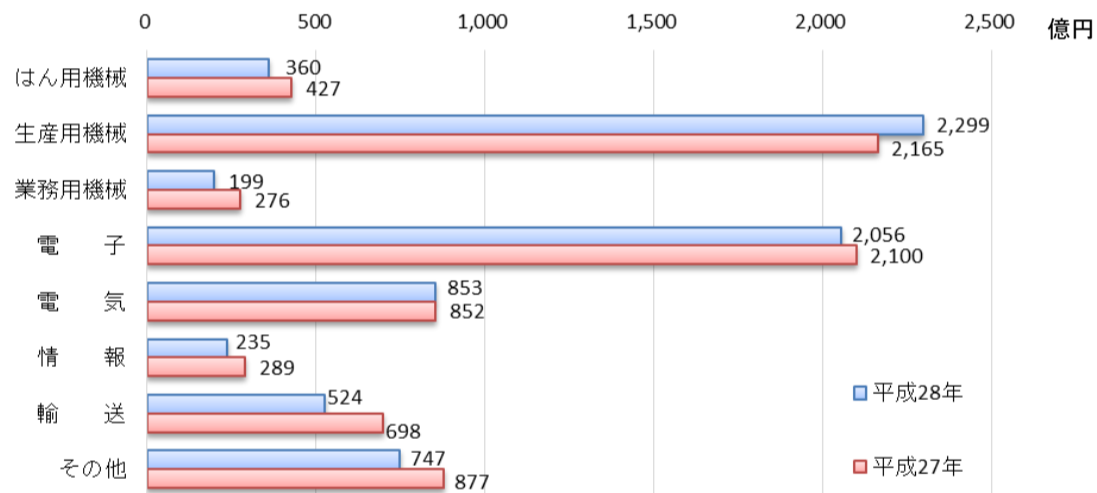
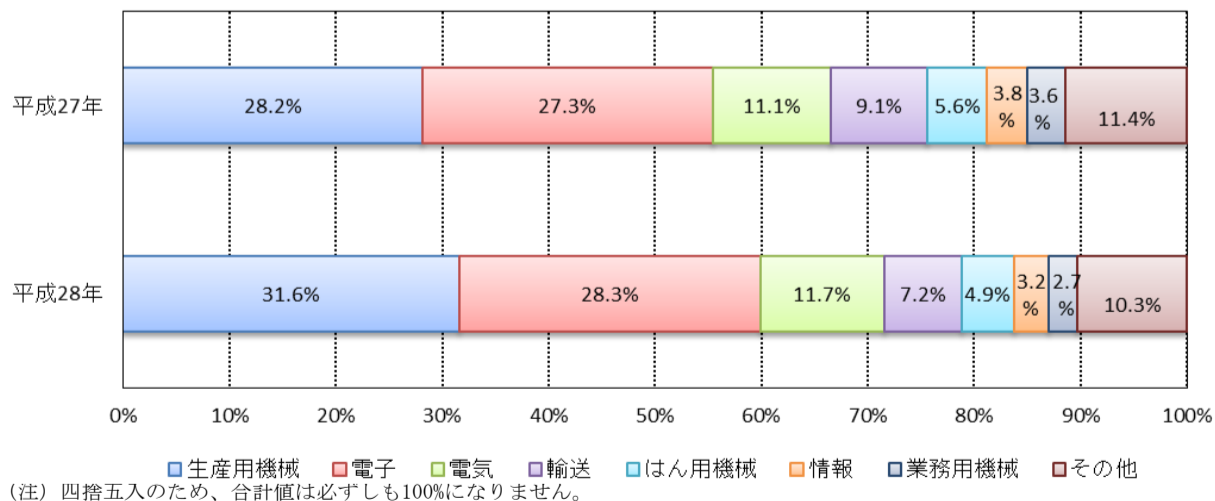


図2－1(2) 業種別輸出出荷額



(注) 四捨五入のため、合計値は必ずしも100%になりません。

### (3) 仕向地（輸出先）別の動き

○国（地域）別出荷額をみると、中国（香港を含む。）、アメリカ、台湾の順となっており、中国（香港を含む。）の1位は9年連続となっています。

○地域別出荷額をみると、アジア、北米、西欧の順となっており、アジアが本県全体の輸出出荷額の59.6%を占めています。

表-3 仕向地（輸出先）別輸出出荷額

平成28年順位 ( )は平成27年順位	平成28年			平成27年			
	輸出出荷額 (万円)	構成比 (%)	対前年比 (%)	輸出出荷額 (万円)	構成比 (%)	対前年比 (%)	
国別	1(1) 中国	14,108,576	19.4	91.4	15,433,218	20.1	90.9
	うち香港	5,355,002	7.4	139.6	3,836,510	5.0	59.8
	2(2) アメリカ	13,461,444	18.5	92.8	14,510,400	18.9	78.9
	3(3) 台湾	5,264,829	7.2	114.4	4,603,104	6.0	100.8
	4(6) 韓国	4,098,199	5.6	121.3	3,377,511	4.4	83.8
	5(3) ドイツ	4,017,888	5.5	90.5	4,437,471	5.8	71.6
	その他	24,796,491	34.1	95.7	25,921,269	33.7	68.0
不詳	1,626,624	2.2	44.9	3,625,164	4.7	111.7	
地域別	1(1) アジア	43,324,668	59.6	103.9	41,710,134	54.3	80.1
	2(2) 北米	13,635,848	18.7	91.6	14,888,075	19.4	79.8
	3(3) 西欧	11,502,099	15.8	86.3	13,331,053	17.3	74.3
	その他	2,639,814	3.6	80.3	3,288,615	4.3	43.4
	不詳	1,626,624	2.2	44.9	3,625,164	4.7	111.7
計	72,729,053	100.0	94.6	76,843,041	100.0	77.2	

図-3(1) 平成28年の仕向地（輸出先）別の構成比(%)

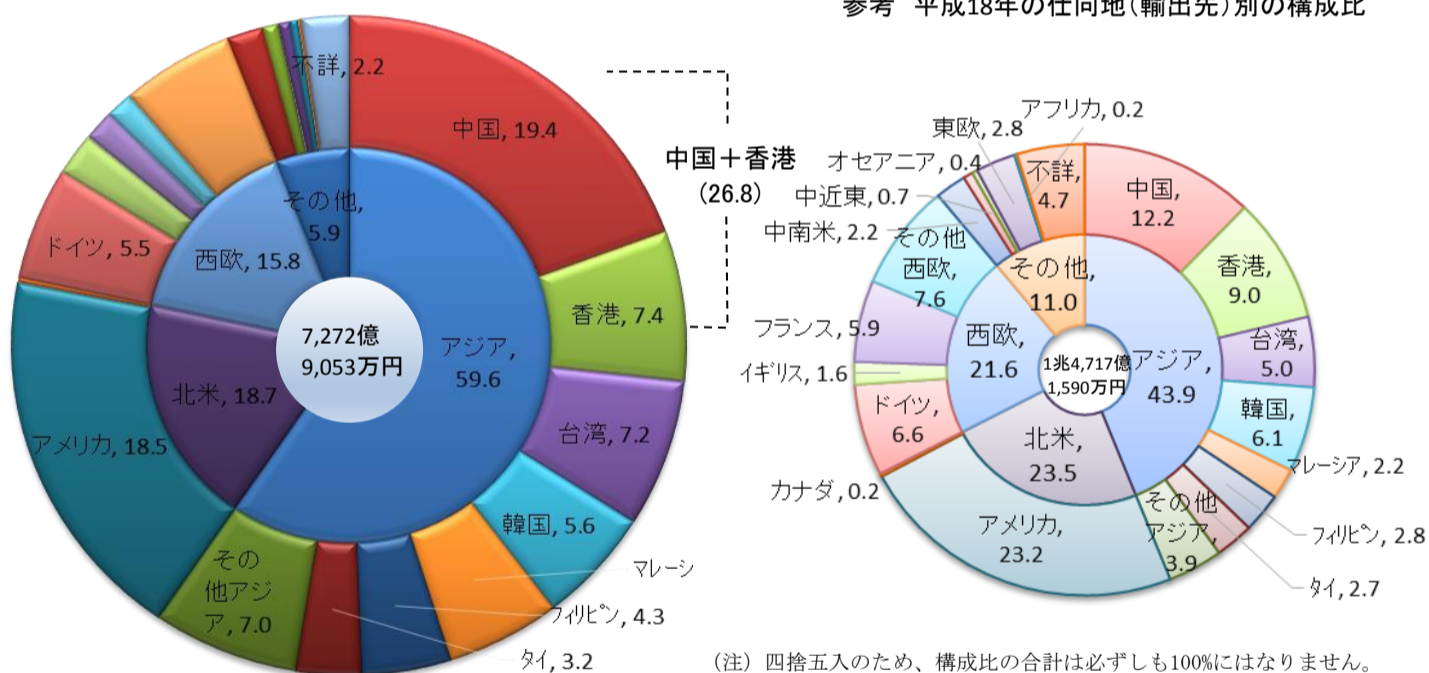


図-3(2) 輸出出荷額比較

